

効率の良い農業を目指して

～樹園地の区画整理～



写真：山梨市（万力）

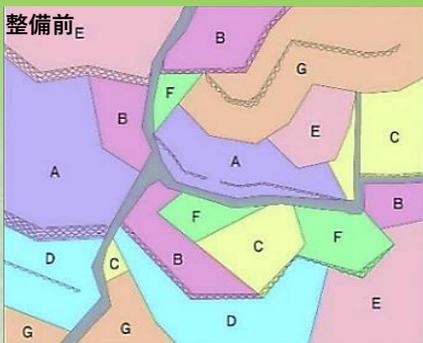
山梨県峡東地域

県内の樹園地面積の約65%を占めているのが峡東地域（山梨市・笛吹市・甲州市）で、ぶどうやももなどを中心に農業が盛んに行われています。「フルーツ王国やまなし」を支えている峡東地域ですが、農地が傾斜地に多いことや道が狭いなど様々な課題があります。これらの課題を解消するため、樹園地の区画整理が行われています。

区画整理ってなに？

農地や水路、農道を一体的に整備し農地を使いやすくすることを区画整理（ほ場整備）といいます。

未整備で労働条件が悪い農地や高齢化による耕作放棄地の増加など地域が抱える問題に対し、区画整理を導入して耕作放棄地を解消したり、農作業の効率化や新たな担い手への農地集積などを図ります。



～整備前の状況～

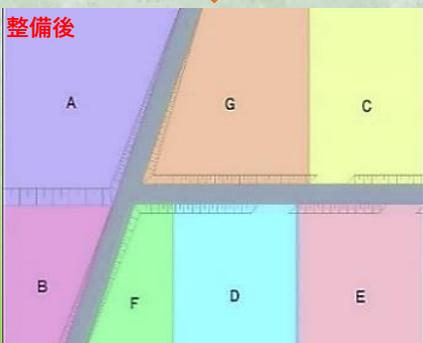
- 1区画が小さく畑の形状が悪い。
- 所有する農地が分散している。
- 道が狭く、傾斜が大きいため農機具の搬入が困難で営農をやめてしまう。



区画整理を実施

～整備後の状況～

- 農地を集約し区画を拡大することで作業や貸借がしやすい農地になる。
- 道が広くなり、安全かつスムーズな移動ができる。
- 農業用機械の搬入が容易になり、農作業の負担が減少する。



写真：甲州市（神金）



地域の農業を守りたい。



【万力地区】

辻 勝久 氏 (右)
山下 実 氏 (左)

以前は、幅員が狭く砂利道の農道で、農地は傾斜がきつ、農業機械も入らないため噴霧器を背負っての防除作業を行っていました。

この地域の農業を守っていくために何とかしたいと考えていた時に、区画整理の事業があることを知りました。地域では様々な問題があり、計画を立てる段階ではどのように進めればよいのかと悩んだこともありましたが、県や市が助言をしてくれました。

区画整理を行ったことで、農道が拡幅され、車両が安全にすれ違えるようになり、収穫物の荷痛みが少なくなりました。また、農地が緩やかに整備されたことにより、スピードスプレーヤーなどの農業機械を使った防除作業が可能になり、農作業の負担が軽減されました。事業が完了して地域の農業は非常に盛り上がっています。



※峡東地域で栽培されている
ブラックキング (写真上)
夢みずき (写真下)

畑が広くなり防除作業などの 農作業の負担が軽減！



※スピードスプレーヤー (通称：SS)



農作物の収量、品質が向上！



農道が広くなり、 出荷がスムーズに！

